

北海道新聞

2015年
8月26日
水曜日

発行所
北海道新聞社
〒060-8711 札幌市
中央区大通西3丁目6
電話011-221-2111
dd.hokkaido-np.co.jp

学んで治そう

Q 70代女性。幼いころから左の太ももの付け根の鼠径ヘルニア（脱腸）を指摘されてきました。昨年3月、メッシュ（網目）のシートを入れてふさぐ手術を初めて受けました。ところが再発し、昨年7月に同じ病院で再手術を受けました。さらに2月ごろから、またヘルニアの症状が出て痛いのです。主治医は「いずれ3度目の手術をしましょう」と言います。完全に治す方法はないのですか。

〈回答〉
みやぎき外科
ヘルニアクリニック

（札幌市中央区）
みやぎき 宮崎 恭介さん



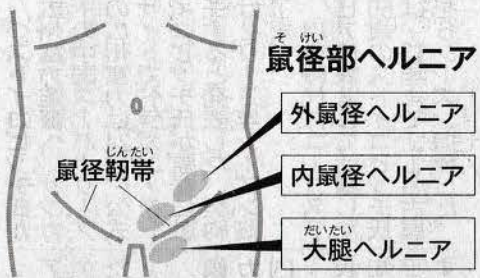
脚の付け根を鼠径部といいますが、腹部の臓器を収めているおなかの壁「腹壁」を構成している「筋膜」が弱くなって穴があき、おなかの中の臓器が皮膚の下に飛び出してくるのが「鼠径部ヘル

ニア」です。

鼠径部ヘルニアの手術後に、同じ側から突出した場合、「再発鼠径部ヘルニア」と診断します。さらに再発鼠径部ヘルニアの手術後に、また同じ側から突出した場合、「再々発鼠径部ヘルニア」と診断します。

ご相談の方はなぜ、1年以内の短期間に何回も再発するのでしょうか。これは、外科医の技術的な未熟さが原因と考えられます。

鼠径部ヘルニアは出る場所によって、外鼠径ヘルニア、内鼠径ヘルニア、大腿ヘルニアの三つに分かれます。おなかと脚の境目には「鼠径靭帯」が



鼠径部ヘルニア

外鼠径ヘルニア

内鼠径ヘルニア

大腿ヘルニア

再々発の鼠径部ヘルニア 手術で部位を完全にふさいで

あります。鼠径靭帯の上から出るのが鼠径ヘルニアで、外鼠径ヘルニアと内鼠径ヘルニアがありま。また鼠径靭帯の下から出るのが大腿ヘルニアです。図。

成人の女性では約85%が外鼠径ヘルニアですが、約10%の大腿ヘルニア、数%の内鼠径ヘルニア、これらが複合したままなヘルニアもありま。鼠径部ヘルニアの手術では、これら三つのヘルニアの有無を全て確認し、穴をメッシュのシートで完全にふさぐことが再発予防に極めて重要です。外科医がこの操作を怠ると、大腿ヘルニアなどを発落とすことになり、短期間に再発を繰り返します。

再々発鼠径部ヘルニアの治療は、唯一手術しかありません。再発を繰り返すほど手術は難しくなりますが、再発部位を確実に診断して穴をふさげば、ヘルニアは完治するでしょう。

この欄への質問や、取り上げてほしいテーマを募集しています。住所、氏名、年齢、職業、電話番号（紙面では匿名とします）を添え、郵便かファクス、電子メールで生活部へお寄せください。ただし、すべての投稿にお答えできるわけではありません。